

令和6年3月27日

市政車座談義 奥村 明尚 活動紹介について

プロフィール

奥村 明尚（おくむら あきひさ） 39歳

広島県東広島市高屋町出身

2004年～ 大学卒業後、広島市の都市部で、バーや会計
事務所、楽器店などに勤務

プロフィール

2017年～ 半林半X移住者支援事業の第1期生として、
佐伯区湯来町水内地区へ移住

2020年～ 3年間の研修を修了し、現在は、湯来町や
近隣の市町の林業事業体の下で働きながら、
自伐林業団体「KINTA MOUNTAIN」の代表
として活動中

就業のきっかけ

叔母が民宿を営んでいた縁もあり、豊かな自然に囲まれた湯来町で、林業をしながら、自分のやりたい仕事もできる暮らしがしたいと思い、広島市の「半林半X移住者支援事業」という制度に応募した。



【佐伯区湯来町水内地区】

現在の取組

〈半林の活動〉

- ・ 山間部での育林、保育間伐、
里山整備の作業

現在の取組

〈半林の活動〉

- ・ 都市部の緑地帯での危険木の伐採や
剪定作業

現在の取組

〈半林の活動〉

- ・自伐林業団体「KINTA MOUNTAIN」では、
現在、湯来町で 自伐型林業ができる山林
を探しつつ、地域の方からの要望で危険木
などの伐採や剪定を実施（メンバー募集中）

※自伐林業では、山にできるだけ負荷をかけないよう
道を作りながら、全体の1～3割程度を目安に、少し
ずつ木を切り、搬出していく小規模の林業を実施

現在の取組

〈半Xの活動〉

- ・キャンプ用の薪や薪割り台などの製作と納品
- ・米作り など

今後取り組もうと考えていること

- 1 引き続き、定住へ向けた、自伐林業のできるフィールドを探す活動
 - ・現在は、「C to C」で行える作業として、土地所有者さんの依頼(草刈りや危険木の伐採・搬出)を実施している。
 - ・事業地で活動するためには、何人もの土地所有者の許可が必要であり、たくさんの所有者と会い、地籍調査や測量、踏査を行う必要がある(土地所有者がいない場合も多い)。
 - ・活動ができるようになった場合でも、他の仕事との時間調整など、採算の取れる計画を検討する必要がある。

今後取り組もうと考えていること

2 林業やその他の仕事の技術向上

- ・チェーンソーの取り扱い、選木や造林、リギングやグラウンドの技術など。
- ・技術力の向上により、施業主さんに喜んでいただくだけでなく、安全な作業の実現や、森林の健全化を目指していきたい。

今後取り組もうと考えていること

3 地域の方々や自伐林業の仲間との信頼関係の構築

- ・ 地域に根ざした信頼関係の構築に向け、自伐型作業道講習（島根県）へ参加するなど、「この人に荒れた山の手入れをしてもらいたい」と思ってもらえるような仕事を目指している。
- ・ これまで、施業地を何箇所か紹介いただいております、今後、事業計画を練っていく予定。